

水戸支部



令和5年度「第1回業務研修会」

- 日時：**令和5年8月8日(火)
午後6時30分～午後8時30分
- 場所：**茨城県水戸生涯学習センター 大講座室
- 内容：**
- テーマ①「納税証明書もeTAX」（その利便性や具体的手続きについて）
講師 栗田 正樹 様（水戸税務署）
 - テーマ②「相続税及び贈与税の税制改正のあらまし」
講師 松田 裕一 様（水戸税務署）
 - テーマ③「インボイス制度と電子帳簿保存法」
講師 出澤 琢磨 水戸支部理事

令和5年度「第1回業務研修会」が、茨城県水戸生涯学習センターにて開催されました。

今回のテーマは3つ。水戸税務署の統括国税徴収官及び統括国税調査官をお招きして、税に関する研修会を行いました。

まず、テーマ①として、統括国税徴収官の栗田正樹様に「納税証明書もeTAX」について、講義をしていただきました。

スマホを使って納税証明書を請求する方法を、詳細な資料を使って丁寧に解説していただけたことで、業務の効率化を図る上で大いに参考になりました。

次に、テーマ②として、統括国税調査官の松田裕一様に「相続税及び贈与税の税制改正のあらまし」について、講義をしていただきました。

相続税法及び租税特別措置法の一部改正について、図表を使って分かりやすく説明していただけたことで、令和5年度税制改正を理解する一助となりました。

最後に、テーマ③として、水戸支部理事で、税理士としても活躍されていらっしゃる出澤琢磨先生に「インボイス制度と電子帳簿保存法」について、講

義をしていただきました。

分かりやすいレジュメと豊富な資料を使っでの詳細な解説に、参加された先生方の理解も大いに深まったと思われます。

今回のテーマは、いずれも多くの先生方が知りたい内容が盛り沢山でした。

講師の先生方、ありがとうございました。



栗田 正樹 様



松田 裕一 様



出澤 琢磨 水戸支部理事



真剣に講義を聞いております

令和5年度「第2回業務研修会」

日時：令和5年8月24日(木)
午後6時30分～午後8時
場所：茨城県水戸生涯学習センター 大講座室
内容：「許認可の欠格要件について」
講師 木村 司 水戸支部理事・本会副会長

令和5年度「第2回業務研修会」が、茨城県水戸生涯学習センターにて開催されました。

今回のテーマは「許認可の欠格要件について」で、水戸支部理事で、本会の副会長としてもご活躍されております木村司先生に講義をしていただきました。

講義では、木村司先生の豊富なご経験をもとに、許認可の欠格要件に関わる事例をあたえられて、「どのように対応すべきか」について発表していく形式で行われました。

事例ごとに参加者全員で解決策を考え、それに対して、木村司先生から明快な解説をしていただいた

ことで、参加者一同大変勉強になりました。

木村司先生の参加型の研修会は、今後、先生方が実際に業務を受注する上で、大いに力になると思われれます。

ありがとうございました。



木村 司 水戸支部理事・本会副会長



ケーススタディ形式の実践的な研修でした



ホワイトボードを使って事例を説明されています

令和5年度「第3回業務研修会」

日時：令和5年9月15日(金)
午後2時30分～午後4時
場所：茨城県水戸生涯学習センター 大講座室
内容：「相続財産国庫帰属制度について」
講師 落合 邦彦 様 (水戸地方法務局不動産登記部門 登記官)

令和5年度「第3回業務研修会」が、茨城県水戸生涯学習センターにて開催されました。

今回のテーマは「相続財産国庫帰属制度について」で、水戸地方法務局不動産登記部門の登記官であられる落合邦彦様に講義をしていただきました。



落合 邦彦 様

まず、相続財産国庫帰属制度につきまして、丁寧な説明がなされました。

その後、申請時の注意点について解説していただきました。制度を利用できる場合できない場合から、実際申請する場合の注意点など詳細に説明していただきました。

本制度は、申請書類の作成に行政書士も含まれて

おりますことから、気になっている先生方も多くいらっしゃると思われます。申請手続きにつきましての、実務を踏まえた法務局の登記官による講義は、今後ご相談やご依頼を受ける先生方にとって、大変に参考になりました。

ありがとうございました。



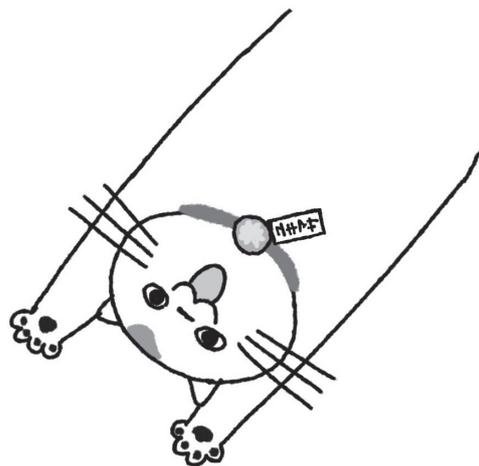
新たに始まる制度に、皆様興味津々です



登記官ならではの実践的な説明がなされました

※水戸支部では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで、管轄の全ての市と町において、無料相談会を実施しております。

(通信員 宇野 雅彦)





第4回 理事会

日時：令和5年9月16日(土)
午前10時～午前11時30分

場所：実穀ふれあいセンター

参加者数：19名

議題：

【審議事項】

なし

【協議事項】

①土浦市産業祭（11月）参加の件

担当副部長、担当理事より資料に基づき説明。開催日時について再確認し、当日の配布する販促物について決定した。着ぐるみの搬出搬入方法について後日確認することとする。支部イベント用の法被作

製を進めることを決定した。当日参加者は理事から募ることを確認した。

【報告事項】

- ①担当副部長から広報月間チラシ配布場所・標示板調査担当の確認および必要な配布物・備品の調査について報告があった。
- ②担当副部長から第二回・第三回業務研修会について報告があった。
- ③担当副部長から常設無料相談会の登録状況について報告があった。相談員の登録条件について意見が交わされた。
- ④担当副部長から研修旅行について報告があった。



協議する理事一同

第2回 研修会

日時：令和5年9月16日(土)
午後1時30分～午後4時

場所：かすみ公民館

講師名：建設業許可申請・経営事項審査・入札参加を通して建設業分野のコンサルタントになろう！

東京都行政書士会 渋谷支部長
小林裕門先生

受講者数：37名

研修内容：

今回の研修では、東京都行政書士会渋谷支部の小林裕門先生に講師を務めて頂きました。小林先生は、

建設・不動産関係の許認可手続きを専門とし、入札コンサルティングも展開していらっしゃいます。

電子化やAI技術の発達がすすむ昨今、コンサルタント業務の重要性が大きくなってきています。今までは、経営者に専門家が専門用語で教えるというかたちのコンサルタントが多かったですが、これからは経営者の選択肢を増やす・わかりやすい・経営者の話を引き出すということが求められます。

今回の研修では、東京都行政書士会渋谷支部の小林裕門先生に講師を務めて頂きました。小林先生は、建設・不動産関係の許認可手続きを専門とし、入札コンサルティングも展開していらっしゃいます。

電子化やAI技術の発達がすすむ昨今、コンサルタント業務の重要性が大きくなってきています。今までは、経営者に専門家が専門用語で教えるというかたちのコンサルタントが多かったですが、これからは経営者の選択肢を増やす・わかりやすい・経営者の話を引き出すということが求められます。

まずは、お客様の「お困りごとを起点に」考えることが大事です。お客様のお困りごとは、もっと改善したい希望・願望と、今すぐ解消したい悩み・不安が大別されます。前者はゼロからプラスにする仕事、後者はマイナスからゼロにする仕事です。こういったお客様の困りごとに対し、行政書士として我々が出来ることを考えることが必要です。コンサルの方向性はお客様のお困りごとによって様々ですが、例えば入札のコンサルティング、マーケティング支援、採用・組織作り支援、コンプラ支援、財務コンサルなどがあります。いずれにせよ、行政書士はお客様の「先生」ではなく、「パートナー」としての立ち位置・あり方であるべきです。

入札コンサルティングを行うには、経審の仕組みと入札の流れを十分理解しておかななくてはなりません。

「経審の点数は高いほど良い」「経審は決算が終わってから」などと一般的には言われていますが、実はそうではありません。

まず、建設業者によって、狙うべき格付けは変わってくるので、点数が良ければよいという訳ではありません。受注を目指す地域、業種、規模を定めて適切な対策をとるべきです。(選択と集中)

そして時期についてですが、経審は決算の2カ月前に決まると言っても過言ではありません。まず獲りたい案件(ゴール)を設定してから、受注までの道のりを逆算思考で計画立てることが必要だからです。さらに、逆算思考で見えてきた課題は、細分化して対策を立てることが重要です。

このように、入札コンサルティングには「選択と集中(ゴールの明確化)」「逆算思考」「課題の細分化」という3つの思考法が必要です。入札コンサルティングの本質は「戦略の立案」であり、より良いコンサルティングを行うには調査の手間を惜しんではいけません。BtoB、BtoCだけではなく、第三の柱BtoGの環境を整えて売上に貢献できるパートナー行政書士になりましょう。



講義を行う小林先生



皆さんメモをとりながら熱心に受講していました



ホール全体の様子



研修会後の懇親会も盛り上がりしました

(通信員 北野 早紀)



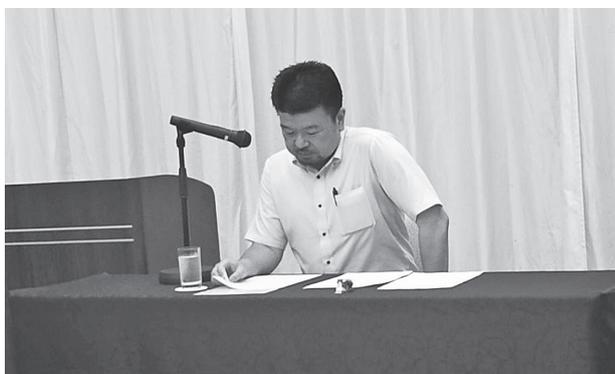
第1回業務研修会について

日時：令和5年8月26日(土)
午後1時～午後4時
場所：筑西市玉戸ダイヤモンドホール
講師名：本会理事・支部理事（市民法務部部长）
永塚 崇洋会員
受講者数：参加人数23名
意見交換会 19名

研修内容：

第1部：『株式会社と合同会社の設立について』

第2部：『外国人の法人設立における問題点』



講師を務める永塚崇洋理事



新人もベテランも講義に聞き入ります



意見交換会では会話に花が咲きました

県西支部では、8月26日に今期初めての業務研修会を実施しました。今回は基本編とのことで、新入会員も参加しやすい法人化関連の内容としました。

第1部の『株式会社と合同会社の設立について』では、定款認証等行政書士業務に馴染みの深い株式会社に加え、設立コストが低く近年注目されている

合同会社の設立についても説明がありました。

第2部の『外国人の法人設立における問題点』では、実務を通して行政書士が直面する問題について実例を挙げて説明がありました。

講義の後は意見交換会を開催し、茶菓を楽しみながら支部会員同士の交流を図りました。

第2回理事会の実施について

日時：令和5年9月16日(土)
午前10時～正午
場所：筑西市玉戸ダイヤモンドホール
参加者数：16名
事業内容：

議題① 支部事業について

- ・支部視察旅行の実施について
- ・旅費日当規程について
- ・研修会計画について
- ・各市町村訪問を受けて
- ・行政書士PR活動について
- ・会計中間報告

議題② 報告事項

- ・八千代町防災協定調印式について
- ・本会からの報告
- ・県西支部ウェブサイト立ち上げ準備について



県西支部では本年度2回目となる支部理事会が開催されました。増戸支部長以下16名の理事が出席し、活発に意見が交わされました。

11月に予定されている支部視察旅行についても、宮城会との交流など初めての事業も含まれるため、入念に準備を進めていると担当の永井副支部長から報告がありました。

本年7月に行われた県西支部市町村表敬訪問については、各市町に対し行政書士としてどのような業務連携の提供ができるか、考えていただきたいとの話が支部長からありました。

また、支部の旅費日当規程については整理する必要があり、増戸支部長より資料を用いて丁寧な説明がありました。提案された規程は、満場一致で承認されました。

行政書士のPR活動については、3月頃に行く方向で検討することになりました。

報告事項については本会からの報告や広報部の本会理事も兼任する大嶋理事より、支部会員向けの情報発信について、現行のFAX/メール配信から県西支部ウェブサイトでの情報発信への切り替えが提案され、出席者の賛同も得られたことから、将来的な実施に向けて検討することになりました。

これまで県西支部では総会や理事会、研修会を筑西市で実施することが常でしたが、理事のメンバーから他地区での開催ができないかとの意見があり、

常総市からのお勧めもあったことから、次回理事会を常総市の「道の駅常総」にて行うこととし、PR活動も開催できないか検討中です。

県西支部では今後も支部の発展に向けて取り組んでまいりますので、引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。



大関理事より
本会総務部からのお知らせ



大嶋理事から会計報告と
ウェブサイトの提案



意見を述べる原理事、深谷理事、肥後理事

コラム 通信員の行政書士たび・プチ〜守谷市商工まつり／守谷GTグランプリ〜

日時：令和5年9月30日(土)～10月1日(日)
場所：守谷駅西口駅前広場周辺

常総市の事務所から車で5分、そこは茨城県守谷市。旅だと言うと景表法か何かに引っ掛かる気も致しますが、せわしない日常を離れどこかを訪れることは旅に他なりませんでしょう。

今回は、4年ぶりの開催となる守谷市商工まつり〜きらめき守谷夢彩都フェスタ〜へ、県南支部の北野通信員とともに行って参りました。37回目を迎える今年は、100以上の団体や企業が出展し、2日間で5万9800人が訪れました。守谷市商工会によるまちおこし企画「守谷将門がぶりメンチ」にも長蛇の列ができ、屋台は昼前に品切れとなる店舗が出るほどの盛況ぶりでした。

行き交う子供達がかき氷のシロップで口を真っ青にしていくのを見ていたら、なんだか自分もそうしなくてはいけないような心持ちになって、クリームソーダで舌を真っ青にして帰りました。



1日目のよさこいソーラン踊りは36団体が出演



地元レストランなども出店する屋台は大盛況

また、守谷市では初の試みとなる、公道レース開催を目指すイベント「守谷GTグランプリ」が同日開催されました。往年の名車から競技用車両まで様々なスーパーカーが、間近で見られるよう30台以上展示され、一斉に記念走行を行うというこのイベントには全国から多くの愛好者が集まりました。さらに、映画『グランツーリスモ』のモデルとなった著名なレーシングドライバー、ヤン・マーデンボロー氏がこの日の為に来日し、記念パレードでは日産GT-R（R34）から王者の風格を余すことなく見せました。



ランボルギーニのAventador（北野通信員撮影）



車両を前に、守谷市商工会小川会長の開会の辞



まるでサーキット、フォーミュラーカーも参戦



オフィシャルカーを先頭に記念パレードがスタート



エヴァンゲリオンレーシングは特別車両が参加

（通信員 鈴木 智絵）



講演会「公証役場を活用しよう」に出席

日時：令和5年9月20日(水)
午後2時～午後3時30分

場所：日立市役所 多目的ホール

参加者数：約20名

日立公証役場の公証人、桂 大輔先生による「公証役場を活用しよう」と題した講演会を聴きに伺い

ました。日立市民を対象とした講演会で、公証役場の業務内容や利用方法、また遺言書等、公正証書の大切さを丁寧にお話しされました。聴きにいられた方々は年配者が多く見受けられましたが、最後に質問する方も数名おり、関心の高さが伺えました。



日立公証役場の桂先生



講演会の様子

大子町役場 無料相談会開設

日時：令和5年9月5日(火)
午前1時～午後4時

場所：大子町役場

参加者数：3名(相談者数)

この度、大子町役場に於いて役場関係者の皆様にご尽力いただき無料相談会を開設することとなりました。相談日は年8回(1, 3, 4, 6, 7, 9, 10, 12月)第一火曜日、午後1時から午後4時まで1組1時間で設定しております。

記念すべき第一回目相談会は大和田支部長ご臨席

のもと、大森先生と原田先生の2名に担当していただきました。

大子町役場は令和4年9月に新庁舎として現在の場所(かつて県立大子第二高等学校があった所で、旧庁舎は令和元年の台風19号により浸水被害を受けた)で業務開始をし、構造は純木造であり、屋内外でふんだんに使われている柱や梁は全て地元の茨城県産で、斬新なデザインの建物となっております。

町民の方々には気軽に相談に来ていただき、少しでもお役立てればと思っております。



新庁舎の外観



新庁舎2階の渡り廊下



大子町役場の大高主任(後列左)と担当の先生

(通信員 茂又 義徳)

鹿行支部



令和5年度第1回支部研修会

日時：令和5年8月30日(水)
午後2時～午後3時30分

場所：鹿嶋市立中央公民館 2階 研修室202

出席者：24名（うち他支部1名）

内容：

1. 「実務上知っておきたい民法等の改正ポイント」
2. 「自筆証書遺言書保管制度の変更点と今後について」

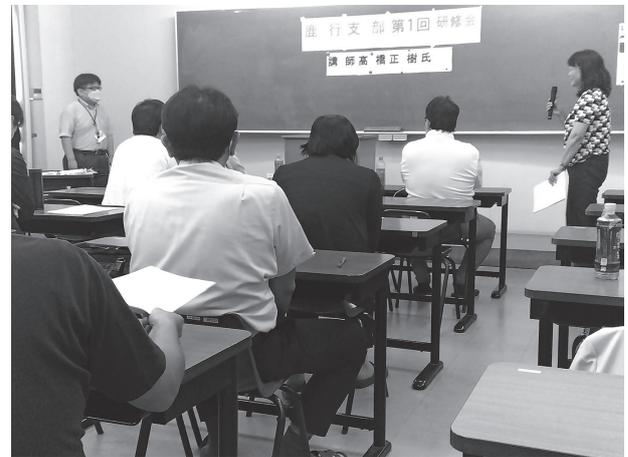
講師 水戸地方法務局 鹿嶋支局
支局長補佐兼遺言書保管官 高橋 正樹 氏
水戸地方法務局鹿嶋支局から支局長補佐兼遺言書

保管官である高橋正樹氏を講師にお招きし、令和5年度第1回支部研修会を開催しました。

民法等一部改正法・相続土地国庫帰属法の概要、不動産登記法の改正点等について、とても分かりやすい資料にて、丁寧に解説していただきました。これまで漠然としか理解していませんでしたが、詳細なところまで解説していただき、理解を深めることが出来ました。また、法務局での業務の中で、よくある相談等もお話してくださり、今後の業務の参考となりました。参加者からの質問にも、丁寧に答えていただき、とても有意義な研修となりました。



講師の高橋先生の丁寧な解説に真剣に耳を傾ける参加会員



お礼の言葉を述べる小嶋幸江元支部長

令和5年度第1回研修会 資料

日時：令和5年8月30日(水) 午後2時～午後3時30分
場所：鹿嶋市立中央公民館 2階 研修室202

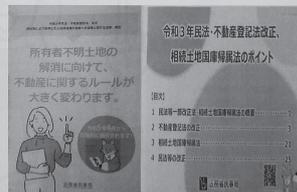
《 内容 》

1. 「実務上知っておきたい民法等の改正ポイント」
2. 「自筆証書遺言書保管制度の変更点と今後について」

講 師：水戸地方法務局 鹿嶋支局

支局長補佐兼遺言書保管官 高橋 正樹 氏

資料集



茨城県行政書士会鹿行支部

資料集

令和5年度第4回役員会

日時：令和5年9月4日(月)
午後3時から

場所：ジョナサン鹿嶋店（鹿嶋市鉢形1517-1）

出席者：5名

議題：

(1) 審議事項

- ①令和5年度支部研修旅行について（個人負担金等）
- ②令和5年度第2回支部研修会について（日程・会場・研修内容・講師等）
- ③令和5年度忘年会について（日程・会場・予算等）

(2) 報告事項

- ①10月広報月間無料相談会について（協力呼びかけ・配置表・配布物等）

②令和5年度支部研修旅行について（内容・テーマ・開催日・行き先等）

③会員の動静

④その他（市議会議員9月議会における一般質問の日時について）

最初に10月の広報月間無料相談会について支部長より報告があり、その後審議事項の協議に入りました。

令和5年度第2回支部研修会と同日開催予定の忘年会について、研修会の日程・会場・内容・講師、忘年会の会場・予算などについて活発な意見交換を行い、決定しました。



これからの支部事業について慎重審議のひとコマ

(通信員 青山 里美)

